



2024年4月9日

各位

会社名 明治ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 CEO 川村 和夫
(コード:2269 東証プライム)
問合せ先 IR 部長 田中 正司
(TEL:03-3273-3524)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年11月7日に公表いたしました2024年3月期の通期連結業績予想を下記のとおり修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2024年3月期 通期連結業績予想数値の修正 (2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,098,500	80,000	78,000	51,000	182.89
今回修正予想(B)	1,113,000	84,500	76,000	48,000	172.05
増減額(B-A)	14,500	4,500	△2,000	△3,000	
増減率(%)	1.3	5.6	△2.6	△5.9	
[ご参考] 前期実績 (2023年3月期)	1,062,157	75,433	74,160	69,424	247.39

2. 修正の理由

2024年3月期の通期連結業績予想について、売上高、営業利益は前回発表予想を上回る見通しとなりました。食品セグメントでは、幅広いカテゴリーで価格改定効果が発現したことに加え、各種経費が当初想定していた水準を下回って推移しました。医薬品セグメントでは、主力の抗菌薬が好調に推移したことに加え、研究開発費が当初想定していた水準を下回ったことが寄与しました。

経常利益は、前回発表予想を下回る見通しとなりました。食品セグメントにおいて、中国で牧場を運営する持分法適用関連会社の AustAsia Group Ltd.が、中国国内における飼料代高騰や生乳価格下落の影響により収益性が悪化していることなどを受け、2024年3月期第4四半期連結会計期間において、AustAsia Group Ltd.に係る減損損失 約62億円を、持分法による投資損失として営業外費用に計上する見込みです。

親会社株主に帰属する当期純利益は、前回発表予想を下回る見通しとなりました。2024年3月期第4四半期連結会計期間において、投資有価証券の売却による特別利益 約225億円の計上を見込む一方、食品セグメントの中国子会社において、牛乳・ヨーグルト事業に係る固定資産の減損損失 約143億円を特別損失に計上する見込みです。これは、中国の市販向け牛乳・ヨーグルト事業の販売環境が当初想定から大きく変化し、競合他社との価格競争が激化したことによる収益性の悪化が主な要因です。

以上の理由により、前回発表の通期連結業績予想を修正いたします。

3. 配当予想

配当予想につきましては、2023年5月11日公表の内容から変更はありません。

*本資料に記載されている業績予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

以 上